

平成 23 年 4 月 30 日

腸管出血性大腸菌による食中毒事案について

4月28日(木)、県内の医療機関から「HUS(溶血性尿毒症症候群)で入院する患者がいる。」との情報が高岡厚生センターへあった。

調査の結果、4月17日(日)から24日(日)に高岡市内の焼肉店を利用した6グループ7名が、20日(水)から29日(金)にかけて、下痢(血便)、発熱、腹痛などの食中毒様症状を呈していることが判明した。また、本日、国立感染症研究所において患者2名の血清から腸管出血性大腸菌O111抗体陽性を確認した。

I 高岡厚生センター管内における食中毒について

1 患者の状況 (4月30日(土)17時現在)

- ①喫食者数：調査中
- ②患者数：6グループ7名(医療機関入院4名うち重症3名)
- ③年齢：9歳～38歳(男性4名、女性3名)
- ④主な症状：下痢(血便)、発熱、腹痛

2 原因施設

- ①所在地：高岡市大野263-1
- ②屋号：焼肉えびす駅南店
- ③業種：飲食店営業(食堂)
- ④営業者：(株)フーズ・フォーラス 代表取締役 勘坂康弘

3 原因食品

調査中

4 病因物質

調査中(腸管出血性大腸菌を疑う)

5 措置

高岡厚生センターは営業者に対して、4月30日(土)から5月2日(月)までの3日間、食品衛生法に基づき営業停止を命じた。

6 指導事項

高岡厚生センターは営業者に対して、次の事項について指導した。

- ①調理の際、食品は十分に熱を通し、生肉の取扱いには十分注意すること
- ②調理の前後・トイレの後などの手洗い消毒を徹底すること
- ③調理従事者の健康管理を徹底すること
- ④器具機材等は、洗浄消毒を徹底すること
- ⑤食中毒防止の三原則である「清潔」、「迅速」、「加熱又は冷却」を遵守すること

Ⅱ 焼肉酒家えびす砺波店を利用した患者の状況（4月30日（土）17時現在）

- ①喫食者数：調査中
- ②患者数：19グループ 31名
〔医療機関入院 24名うち重症 12名
死亡 1名〕
- ③年齢：1歳～70歳（男性 14名、女性 17名）
- ④主な症状：下痢（血便）、発熱、腹痛

Ⅲ 県民等へのお知らせ

1 相談窓口

焼肉酒家えびす系列店を利用された方、それ以外の方でも、生肉（ユッケなど）を喫食するなどし、腹痛、下痢等の症状を呈した方、または、心配な方に対して、下記のとおり健康相談を受け付けます。

【受付期間：5月1日（日）9時～17時】

- 新川厚生センター（TEL 0765-52-1225）
- 中部厚生センター（TEL 076-472-1234）
- 高岡厚生センター（TEL 0766-26-8417）
- 砺波厚生センター（TEL 0763-22-4507）

（参考）これまでの相談件数 109 件（4月30日17時現在）

	4月28日(木)	4月29日(金)	4月30日(土)
相談件数	6	6	97

2 医療機関への受診について

砺波医療圏及び高岡医療圏では、今晚から緊急に受診いただく場合は、次のとおり対応することとなりましたので、腹痛や下痢等症状のある方は、速やかに受診下さい。

<砺波医療圏>

- 南砺市民病院（南砺市井波938番地）
4月30日・5月1日 24時間対応
- 砺波医療圏急患センター（砺波市新富町1-6-1 市立砺波総合病院敷地内）
4月30日 14:00～22:00
5月1日 10:00～17:00
20:00～22:00

<高岡医療圏>

- 済生会高岡病院（高岡市二塚387-1）
4月30日から5月1日 8:30まで
- 高岡市民病院（高岡市宝町4-1）
5月1日 8:30から5月2日 8:30まで
- 高岡市急患医療センター（高岡市本丸町7-1）
4月30日 19:00～23:00
5月1日 9:00～23:00

3 腸管出血性大腸菌による食中毒予防のポイント

これから気温も高くなり腸管出血性大腸菌などによる食中毒の発生しやすい季節となります。

次の予防策に十分注意して、食中毒を防止しましょう。

予防策1

肉は十分加熱（75℃1分間以上）して食べましょう。

ユッケや生レバーなど肉を生で食べることは避けましょう。

予防策2

生肉を処理した包丁やまな板は、水洗いだけでは殺菌できません。生野菜や加熱済み食品を汚染しないよう、十分洗浄、消毒して使いましょう。

予防策3

焼肉の時には、焼く箸と食べる箸を使い分け、生肉に触れた箸で食事をしないようにしましょう。

予防策4

冷蔵庫内では、生肉や生肉のドリップが他の食品に触れないよう容器に入れて保存しましょう。

※ 腸管出血性大腸菌による食中毒事案で、本日まで新たに腸管出血性大腸菌感染症と診断された方は次のとおりです。（8名、合計23名）

【砺波店】

No	性別	年齢	住所地所管 厚生センター名	検出菌	備考
①	男性	30歳代	砺波	O111 (VT2)	無症状 ※4/29公表患者⑬と同一グループ
②	女性	40歳代	砺波	O111 (VT2)	無症状 ※4/29公表⑨、⑩と同一グループ
③	女性	10歳代	砺波	O111 (VT2)	入院
④	男性	10歳代	砺波	O111 (VT2)	入院
⑤	女性	10歳未満	高岡	O111 (VT2)	
⑥	女性	10歳未満	砺波	O111 (VT2)	

【高岡駅南店】

No	性別	年齢	住所地所管 厚生センター名	検出菌	備考
⑦	男性	10歳代	高岡	O111 (抗体陽性)	入院・HUS
⑧	男性	10歳代	高岡	O111 (抗体陽性)	入院(県外)・HUS

※HUS：溶血性尿毒症症候群